



「風さやか」通信（第3号）



各地で「風さやか」のモデル展示ほ場が設置されています！

「風さやか推進協議会」では、昨年に引き続き、産地化を推進するため6つの重点対象地域（上田、上伊那、南信州、松本、長野、北信）で、「モデル展示ほ場」を設置しています。「風さやか」の生産者の方々に地域の栽培マニュアルに沿った模範的なほ場を知っていただくため、看板を設置して、肥料の使用状況など耕種概要を掲示しています。

今後、栽培講習会なども計画されていますので、詳細は最寄りの農業農村支援センターにお問い合わせください。



「風さやか」モデル展示ほ場
（南信州地域：下伊那郡高森町）

7月上旬の「風さやか」栽培の留意点・ポイント

「中干し」の実施 で適正な穂数・籾 数の管理を！

中干しの程度
田面に幅 2mm 程度
の亀裂、足跡がつく
程度の硬さ

実施期間
7日～10日間程度
・・・砂壤土や漏水
田では短めに！
中干し後は幼穂形
成期まで間断かん
がい

「中干し」は、過剰分けつの抑制と根の活力向上などを目的に、有効茎が確保された6月下旬頃から田んぼの水を落として、田面を干す工程です。

「風さやか」の品質向上のためには、適正な籾数とするために中干しを行うことが重要です。

※【「中干し」しない→過剰分けつ→穂数多すぎ→着籾数過多→青未熟粒の多発→品質低下】

ムダな無効分けつや遅れ穂の増加を防ぐため、有効茎が株あたり22～23本程度になったら、コシヒカリより少し長めに「中干し」を実施しましょう。



「中干し」実施中の「風さやか」
（7月2日、南信州地域にて）

※ 5～6月は気温が全体的に高めに経過したため、県内各地の水稻の生育は3～4日程度進んでいるようです。向こう3か月の予報でも高温傾向となる確率が高いと予想されていますので、高温障害対策も念頭に栽培管理を進めてください。

お問い合わせ先：「風さやか」推進協議会（長野県農政部農業技術課内 担当：伊東）

TEL: 026-235-7221 FAX: 026-235-8392 e-mail: kazesayaka@pref.nagano.lg.jp